

# 琉球大学学術リポジトリ

復帰準備（対内）（政府調査団派遣等）－総理府、  
運輸省、海上保安庁他－(2)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): 復帰準備 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43391">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43391</a>

海上保安庁(那覇海上保安本部開設)

秘密表示(朱印)

取扱注意

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	1	1	2
付	1		
別	付属	添付	

発送日	昭和46年6月10日
処理日	
発信	1017
検査	

文書課長 公信案 (分領)

公信番号 米北1第108号 公信日付 昭和46年6月9日

大臣	主管	起案 昭和46年6月9日
政務次官	アメリ力局長	起案者 電話番号 2466
事務次官	参事官	
外務審議官	北米才一課長	
官房長		

協議先

受信者 在沖縄 高瀬古味 発信者 福田大臣臨時代理

写送付先 (希望発送日) 月 日

件名 「那覇海上保安本部」設置構想に関する  
新聞報道

GA-2 9 283 務省 回覧番号

米北1第108号  
昭和46年6月9日

沖縄復帰準備委員会  
日本国政府代表 殿

外務大臣

(件名) 「那覇海上保安本部」設置構想に関する  
新聞報道

引用公・電信  
日付・番号

6月7日付毎日新聞朝刊に載った  
この構想に関する、海上保安庁  
に照会したところ、別添付文書のとおり  
、本件は行政管轄外と協議中の段階  
で、本館構想に関する図表もあわせて

※ 付属添付 付属空便(行)  付属空便(DP)  付属船便(貨)  付属船便(郵)

(※印は文書課記入)

GA-2-1 外務省

11 内 2-2392. 参考部 参考部 2-11  
 送致了。

GA-4

外務省

取扱注意

アメリカ局長  
 参事官  
 安全保障課長  
 北米才一課長

「那覇海上保安本部設置構想」  
 1-2-112

46.6.7.  
 米才一(有休)

6月7日付毎日新聞 朝刊1面に載り  
 水213 本件構想(記事印後別添)に

因り同日海上保安庁 總務部 政務課  
 甚目補佐官に照会の結果 下記の  
 とあり 即答奉報。

記

1 本日の毎日新聞記事に7-112中 海上保安庁  
 としと びくしと 日下毎日新聞 担当

GA-5

1481

外務省

米才一(有休)

記者を連日中心におき、1-2日 [redacted]  
相対的に行い、少くとも海上保安庁の

人員は確保される。

2. 海上保安庁として、即座に中川省に  
海上保安本部を新設する方針を固め

ていることは事実である。このため、  
2日下行政管理局と協働し、3日

階である。保安庁の行政は、  
2日午後、毎日9記事に達している

ものとは有体な差がある。

3. 省の次は経済統計学要綱との関連に  
ついて、同要綱は、国の主要な

2箇にわたって承知しているが、中川省に  
本部を置くことについては、固執している。

